

## 「観光魅力度ランキング」で交通インフラに対し、社会的に高い評価 会社は私たちにに対し正しい評価をするべきだ！

スイスの民間研究機構「世界経済フォーラム」が、旅行・観光の魅力度ランキングについて、2021年調査対象117カ国・地域の中で日本が1位になったと発表しました。2007年の調査開始以来、前回2019年調査では4位となり1位になったのは初めて。112の審査項目のうち、文化や自然などの観光資源で高い評価を受けたが、その中で**鉄道サービスの正確さや公共交通機関の本数で1位になった**そうです。

コロナ禍による「まん延防止重点措置」等が解除され通勤通学・観光の客足が戻る中、政府は6月10日からは約2年ぶりに外国人観光客の受け入れを再開させる方針です。コロナ禍以前の中央線特急「富士回遊号」は連日デッキまで溢れかえるほどの満員状態でしたが、訪日外国人観光客にとって観光立国に加え円安という追い風もあり、遠くないうちに連日満員の特急列車になる可能性もあると思います。



2019年の「富士回遊3号」  
新宿駅発車前、すでにデッキ  
にまで溢れかえる外国人客

コロナ禍による赤字を理由に定昇カット、手当も大幅に削られた上に物価上昇が重なり生活が厳しくなっています。「社員・家族の幸福実現」と謳うならば、先行きが見えてきた今こそ**要求満額回答に**応えモチベーションと帰属意識の上昇を図るべきだ！

# 要求満額回答実現に向け、 すべての仲間で声をあげよう！